



# げんき考房こまき

Vol. 3  
2017.10.15

## INDEX

- \*P1 第1回 NPO 講座「NPO 法人設立準備講座」の報告  
第2回 NPO 講座「ちた型 0~100 歳のまちづくり現場見学バスツアー」の報告
- \*P2 協働提案事業が採択されました！
- \*P3 協働啓発事業「まちを育む市民と行政の協働交流会」の報告  
INFORMATION お知らせ/ 助成金情報
- \*P4 まち×げんき×NOW！

## 報告

### 平成29年度小牧市市民活動センター 第1回 NPO 講座 知ろう!!学ぼう!!想いをカタチにするための 「NPO 法人設立準備講座」を開催しました



▲熱心に講義に耳を傾ける参加者

8月26日(土)小牧市公民館4階視聴覚室において、「NPO 法人設立準備講座」を開催しました。

愛知県社会活動推進課 NPO グループより上野氏、山田氏を招いて、NPO 法人設立のために必要な条件やメリット・デメリットをはじめ、申請に必要な基礎知識を学びました。NPO 法人以外の選択肢やそれぞれの法人の違いを知り、自分たちの活動目的に合った団体運営の方法を

考える良い機会になったのではないかと思います。

講義終了後は、ブース別相談会に移り、愛知県社会活動推進課、小牧市協働推進課、小牧市市民活動センターそれぞれのブースで、個別の質疑や相談に応じました。



▲ブース別相談会の様子

## 報告

### 平成29年度小牧市市民活動センター 第2回 NPO 講座 つながり助け合う地域づくり講座 「ちた型 0~100 歳のまちづくり現場見学バスツアー」に行ってきました

9月26日(火)、秋晴れの空のもと区長や地域づくりに関心のある方々16名と知多市市民活動センター及び市民活動団体(2か所3団体)を視察する現場見学ツアーに行ってきました。

まずは知多市市民活動センターにてオリエンテーションを行い、半田市亀崎に移動。ここでは、街を歩きながら、伝統や文化を守るまちづくりのお話を伺いました。その後知多市に戻り、多世代が集まる地域の拠点、南粕谷ハウスで「元気会」「おたすけ会」の2団体の活動を紹介いただきました。

どちらの現場にも地域の拠点として多世代が利用できる“居場所”がありました。参加者は、この視察を通して居場所づくりの大切さと、そのあり方や地域全体で取組む必要性を学んだのではないのでしょうか。



▲オリエンテーションの様子

▼路地裏をまちあるき



▼NPO 法人亀崎まちおこしの会の活動についてお話を伺いました



▼元気会で行われている“大笑い”の体験をしました



▲街かどサロン「かめと」の外観



▲南粕谷ハウスの入口



▲南粕谷ハウスでゆったりと暮を打つ地域の皆さん



## 報告

# 平成30年度に実施する 協働提案事業が採択されました!

7月29日(土)市役所本庁舎6階601会議室において昨年度この制度に基づき実施された10事業の報告と、来年度からの事業実施に向けた公開ヒアリングが行われ、2事業が採択されました。

## 協働提案事業化制度とは...



市民の皆さんと市が力を出し合って地域課題等の解決に取り組むことで、より効果的なサービスを提供し、協働によるまちづくりの推進を図ることを目的に、市民活動団体と市が協働して実施する事業を提案する制度です。



▲協働提案事業の公開ヒアリング

### 【市民提案型“きらめき”】…市民活動団体から市へ協働事業を提案するタイプ

中学生英語スピーチコンテストの開催 (新規)	
提案団体名	小牧・ワイアードット友好市民の会
市の協働部署	学校教育課
事業概要	中学生になってからの英語勉強の成果を大勢の聴衆の前で試してみる機会として「英語スピーチコンテスト」を開催する。市公民館を会場として、一人5分以内での英語による発表とし、テーマは自由とする。発表者は予め発表内容の概要を日本語で100字以内にまとめて提出し、当日の聴衆に渡す。ゲストによる講評と優秀者の表彰を行う。

### 【行政提案型“はばたき”】…市から市民活動団体へ協働事業を提案するタイプ



こまなびネットfacebook (再提案事業)	
提案課	生涯学習課
協働団体名	NPO法人こまきe-コミュニティーネットワーク
事業概要	市内各公共施設で開催される講座のお知らせや公共施設で活動する団体の活動状況をフェイスブックで発信していくため、それを集約するホームページの管理やフェイスブック講座の開催、フェイスブックの登録・活用のサポートを行う。

## 採択された協働提案事業の今後について

採択された協働提案事業は、来年度の実施に向け、市民活動団体と市で事業内容や予算の検討を進めます。  
※選考結果の詳細は、市ホームページ掲載の「平成29年度協働提案事業 選考結果報告書」をご覧ください。

### ～ アイデア提案型 “ひらめき” の募集をしています! ～

個人(年齢・住所不問)から協働のアイデアを募集しています。

提案されたアイデアは、市民活動団体による分野別交流会や市職員で構成された協働のまちづくり実務者会議によって、平成31年度の提案事業化へ向けて検討を行います。

◆応募メ切 平成29年11月20日(月) 【必着】

◆応募方法 協働アイデア提案書(協働推進課、市民活動センター、市ホームページ・市民活動センターホームページに用意)に必要事項を記入の上、郵送または直接協働推進課・市民活動センター

(注) 市民提案型“きらめき”、行政提案型“はばたき”の募集は、詳細が決定次第、広報こまきや市ホームページなどでお知らせします。

# 報告

## 平成29年度小牧市市民活動センター 協働啓発事業



### 「まちを育む市民と行政の協働交流会」を開催しました



▲グループ別意見交換の様子

8月31日(木)市役所本庁舎6階601会議室において、市民活動団体から22名と行政各課から26名が参加し「まちを育む市民と行政の協働交流会」を開催しました。

この交流会は協働のパートナーとなる市民(市民活動団体)と行政がお互いをよく知り、顔の見える関係を作ることを目的に、平成25年度から取り組んでいます。先に行われた小牧市新入職員協働研修で出された地域の課題を基にそれぞれがどのような役割を果た

せるか、また一緒に取り組むことでどのような相乗効果が生まれるかについて活発な意見交換が行なわれました。終了後のアンケートには、「参加して良かった」との回答が多くみられ、その理由として「さまざまな立場の人と交流できた」「参考になるアイデアや発見があった」などの意見がありました。また、協働を進めるうえで、何が必要かとの問いには「行政職員が市民活動団体の活動現場へ足を運ぶ機会を設ける」「このような交流の機会を定期的に設ける」などの回答が多く、交流の必要性を強く感じました。



## INFORMATION お知らせ

### \*\*\*予告\*\*\*

●「2市3町ふれあい協働フォーラム」を2月18日(日)小牧勤労センターにて開催します!



●分野別交流会を1月&3月の2回開催します!

※日程・詳細は決まり次第お知らせします。

### \* お出かけください \*

- ・10月28日(土)PM12:10~コール・カラベル ロビーコンサート  
味岡市民センター1Fロビーにて
- ・11月3日(金)~5日(日)バンブーインスタレーション in おおくさ2017
- ・11月12日(日)PM2:00開演 フリーアナウンサー遠藤泰子講演会  
「人間関係を豊かにするコミュニケーション」~あたたかい言葉で伝える~  
まなび創造館にて ※要整理券
- ・11月26日(日)AM11:50開演 第7回ハーモニカコンサート in 小牧  
東部市民センター講堂にて

## 助成金情報

### ■損保ジャパン日本興亜環境財団 【環境保全プロジェクト助成】

- 《応募締切日》10月31日(火)※当日消印有効 《助成金額》1プロジェクトにつき20万円限度
- 《対象となるプロジェクト》「自然保護」「環境教育」「リサイクル」等の分野で実践的活動を行なうものなど
- 《対象団体》公益法人、NPO法人、任意団体として環境保全活動の実績が2年以上
- 《応募方法等》公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団ホームページ <http://www.sjnkef.org/>

### ■キリン福祉財団 【キリン・地域のちから応援事業】

- 《応募締切日》10月31日(火)※当日消印有効 《助成金額》1団体あたりの上限額30万円
- 《助成対象事業》子ども・子育て世代、シルバー世代、障害や困りごとのある人・支える人の福祉向上に関わるもの、地域やコミュニティの活性化に関わるもの
- 《対象団体》4名以上のメンバーが活動する団体・グループ(連絡責任者は満20歳以上であること)

### 【キリン・福祉のちから開拓事業】

- 《応募締切日》10月31日(火)※当日消印有効 《助成金額》1団体あたりの上限額100万円
- 《助成対象事業》障害者・高齢者・児童/青少年の福祉向上に関わるもの、地域の福祉に関わるもの、
- 《対象団体》10名以上のメンバーが活動する団体・グループ(連絡責任者は満20歳以上であること)
- 《応募方法等》公益財団法人キリン福祉財団ホームページ <http://www.kirinholdings.co.jp/foundation/>



市民活動センタースタッフが  
センターを飛び出して  
市民活動の現場を  
レポートします！

# まち×げんき×NOW!

## パパママサポートあおぞら「小牧あおぞらキャラバン隊」公演

パパママサポートあおぞらは、発達障がいなど生きづらさを抱える子どもの親が中心となり、発達障がいの啓発活動やご家族の支援などを行なっています。

6月29日(木)、「小牧あおぞらキャラバン隊」の公演が、ふれあいセンターにて行われ、福祉関係者ら36名が参加しました。

この活動は、発達障がいなどを理解するきっかけとして、発達障がいの特性や疑似体験などを盛り込んだとても分かりやすい内容でした。疑似体験では、見え方・聞こえ方・手先の不自由さなどを体感でき、また言葉が伝わらない状態の疎外感なども感じました。参加者からは「疑似体験で発達障がいの方の気持ちがよく分かった。今日の体験から職場でもそういう生きづらさを抱えている方の気持ちに寄り添えると思う」とのうれしい感想を伺うことができました。

代表の丹羽千里さんは「より多くの方々に発達障がいについて理解を深めてもらえるよう活動していきたい」と話していました。



▲手袋をはめて折り鶴折れますか？

▲パパママサポートあおぞらのみなさん

### 《パパママサポートあおぞら》

代表者/丹羽千里

設立/2013年 会員数/10人

活動内容/発達障がいおよび個性の強い子の保護者の交流会。講師による講演会や勉強会の開催。キャラバン隊活動。

## 大山川を愛する市民の会「第14回大山川クリーンアップ行事」

9月2日(土)快晴の朝、「第14回大山川クリーンアップ行事」が開催されました。この活動は、年1回小牧の自然を象徴する大山川の上流から下流までの約11kmを13区間に分け、地域住民・地元企業・各種団体・行政などさまざまな方々の参加を得て一斉に清掃するものです。

回覧板やホームページで参加者を募集したところ、約1600人もの方々が集まり、当日回収したゴミは全部でなんと2.5t。参加者には、親子連れも多く、「清掃活動を中心とした地域の多世代交流としても役割を担っている」「以前に比べて大山川周辺がとてもきれいになった。たくさんの方が参加することで、市民全体の意識が変わっていくと思う」などの話しを伺いました。

同会が中心となり、企業と地域住民がコミュニケーションを取りながら一緒に行うこの社会貢献活動は、清掃活動だけに留まらず、地域交流の場としても一役買っているようです。

清掃終了後に大山川を眺めながら参加者たちが談笑している姿がとても印象的でした。



▲参加した地域住民と企業の皆さん



▲清掃作業の様子



▲活動後、お茶を片手に談笑する参加者

### ☆会員募集中☆

### 《大山川を愛する市民の会》

代表者/坂下一喜

設立/2004年 会員数/103人

活動内容/大山川清掃、ほたるの育成、観察会、水質調査など大山川の自然を守る活動

編集後記 秋と言えば…スポーツの秋ですね。ところでみなさん、スポーツ吹矢をご存知ですか？7月に行われた第11回青柳杯大会男子の部で、日本スポーツ吹矢協会小牧フレッシュ支部の横澤重利さんが優勝されました。いろいろな所で活躍してます小牧人！おめでとございました。(た)

小牧市市民活動センター 〒485-0041 小牧市小牧二丁目107番地 小牧市公民館4階  
TEL (0568) 74-4011 FAX (0568) 74-4070  
E-mail komaki.npo-c@me.ccnw.ne.jp HP http://komakici.jp/  
休館日 日・月曜日、年末年始(12月29日~1月3日)